



Cisco IP Phone 7821、7841、および 7861 のアクセシビリティ機能

Cisco IP Phone 7821、7841、および 7861 には、視覚障がい、聴覚障がい、運動障がいを持つユーザーのためのアクセシビリティ機能があります。

次の項を参照してください。

- 「聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能」(P.1)
- 「視覚障がい者向けアクセシビリティ機能」(P.4)
- 「運動障がい者向けアクセシビリティ機能」(P.8)
- 「Cisco Unified CM のアクセシビリティ機能」(P.10)
- 「Cisco IP Phone 7800 シリーズ壁面取り付けキット」(P.11)

聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 1 は、例外として特記されている場合を除き、Cisco IP Phone 7821、7841、および 7861 の聴覚障がい者向け標準機能を示しています。セットアップは不要です。画像は Cisco IP Phone 7861 です。

図 1 に示されている機能について、次の表で説明しています。表の下の追加機能を参照してください。



Americas Headquarters:
Cisco Systems, Inc., 170 West Tasman Drive, San Jose, CA 95134-1706 USA

© 2013 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

図 1 聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能—Cisco IP Phone 7861



380494

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ビジュアルメッセージ受信インジケータ(ハンドセット)	<p>このビジュアルインジケータは 360 度すべての角度から確認できます。また、オーディオメッセージ受信インジケータもあります。ユーザは、ユーザ オプション Web ページ(Cisco Unified CM 9.1 以前)またはセルフ ケア ポータル(Cisco Unified CM 10.0 以降)にログインして、メッセージインジケータの設定にアクセスすることによって、ハンドセットのボイスメッセージライトと電話機の可聴ボイスメッセージインジケータを変更します。ユーザは設定のオンとオフを切り替えます。</p> <p>システム管理者は設定を変更できます。</p>
2	電話機能の状態のビジュアル通知	<p>電話機能の状態のビジュアル通知について、次の操作を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ミュート ボタンおよびスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。 • ミュート ボタンを使用してマイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。 • スピーカフォン ボタンを使用してスピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
3	インライン アンプのサポート(ハンドセット)	<p>Cisco IP Phone のハンドセットは、サードパーティ製のインラインアンプをサポートします。ユーザはアンプをハンドセットとコードに接続し、ハンドセットと IP フォンの間に配置します。</p> <p>Cisco IP Phone は、次のサードパーティ製インラインアンプをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Clarity HA-40 Inline Amplifier for Corded Phone • Plantronics EHA40 Inline Amplifier
4	調整可能な呼出音、音の間隔、および音量	<p>呼出音、音の間隔、および音量は次のように調整できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電話機のメニューで [アプリケーション(Applications)] > [設定(Preferences)] を選択します。 • 電話機の呼出音の音量レベルを調節します。ハンドセットが受け台に置かれていて、ヘッドセット ボタンとスピーカフォン ボタンがオフになっている場合に、音量ボタンを押すと音が大きくなります。 <p>システム管理者は設定を変更できます。</p>
5	Hearing Aid Compatible(HAC)ハンドセット	<p>Cisco IP Phone のハンドセットは、次のアクセシビリティ機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Hearing Aid Compatible • 補聴器の磁気結合 • アメリカ障がい者法(ADA)に規定された連邦通信委員会(FCC)の音量要件 • セクション 508 音量要件(業界標準のインライン ハンドセットアンプを使用することによって実現される)

項目	アクセシビリティ機能	説明
6	音響結合 TTY および TDD のサポート(ハンドセット)	<p>Cisco IP Phone は、次の TTY および TDD 機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 業界大手メーカー製の音響結合または直接接続の TTY • 電話回線を介したリアルタイムのテキスト転送 • Hearing Carry Over (HCO) 電話機および Voice Carry Over (VCO) 電話機 • G.711 で動作する VoIP ネットワーク <p>TTY の設定については、システム管理者にお問い合わせください。</p>

サードパーティ製の聴覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーションについては、次の項目も参照してください。

- Cisco IP Phone は、次の機能をサポートする NexTalk などのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーションとのインターフェイスを提供します。
 - ページング
 - ビジュアル通知
 - ビデオリレー、テキストリレー、TTY トラフィック、またはボイス サービスをサポートする単一の番号サービスを提供する機能
- NexTalk の詳細については、次の URL を参照してください。
<http://www.nextalk.com>

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、視覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 2 は、Cisco IP Phone 7821、7841、および 7861 でサポートされる機能を示します。画像は Cisco IP Phone 7861 です。

機能が標準であり、例外として特記されている場合を除き、設定は不要です。

図 2 に示されている機能について、次の表で説明しています。表の下の追加機能を参照してください。

図 2 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能—Cisco IP Phone 7861



項目	アクセシビリティ機能	説明
1	着信コールの高コントラストビジュアルおよびオーディオアラート	Cisco IP Phone では、電話機が着信コールを受信するとオーディオアラートが鳴り、ハンドセットにビジュアルアラートが示されます。着信コールの間はハンドセットのライトストリップが点滅し、ボイスメッセージを受信すると点灯したままになります。
2	バックライト付き LCD 画面およびプログラマブルコントラスト	低視力のユーザ向けに、コントラスト調整が可能です。

380495

項目	アクセシビリティ機能	説明
3	回線ボタンおよび機能ボタン	<p>Cisco IP Phone 7821 では、回線ボタンと機能ボタンが LCD の左側にあります。</p> <p>Cisco IP Phone 7841 では、回線ボタンと機能ボタンが LCD の両側にあります。</p> <p>Cisco IP Phone 7861 では、回線ボタンと機能ボタンが電話機の右側にあります。</p> <p>ユーザは回線ボタンを使用して、発信、応答、特定回線のコールへの切り替えを実行できます。短縮ダイヤル、回線ステータス、プライバシー、サイレント (DND)、サービス URL などの機能を機能ボタンに割り当てられます。電話機のプログラマブル機能ボタンはシステム管理者が設定します。</p> <p>回線ボタンと機能ボタンは光って次のようなステータスを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑、点灯: アクティブ コールまたは双方向のインターコム コール • 緑、点滅: 保留コール • オレンジ、点灯: プライバシーが有効、一方向のインターコム コール、サイレントがアクティブ、またはハントグループにログイン中 • オレンジ、点滅: 着信コールまたは復帰コール • 赤、点灯: リモート回線の使用 (共有回線または回線ステータス) • 赤、点滅: リモート回線が保留中
4	ソフトキー	<p>LCD のすぐ下の大型のボタンは、特殊な機能へのアクセスを提供します。機能は LCD 上に表示されます。</p>
5	アプリケーション、ボイス メッセージ、および連絡先にアクセスするための大型のボタン	<p>ナビゲーション クラスタの左側にある 3 つの大型のボタンは、以下への簡単なアクセスを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • メッセージ • アプリケーション • 連絡先 <p>メッセージ ボタンはクラスタの上側にある単体のボタンです。アプリケーション ボタンと連絡先ボタンがメッセージ ボタンの下側にあり、左側がアプリケーション ボタンです。</p>
6	ナビゲーション クラスタ	<p>電話機の中央にあるナビゲーション クラスタは、ナビゲーション リングと選択ボタンで構成されています。リングは、電話機の LCD 上で上下左右に移動するために使用します。ナビゲーション クラスタの中央が選択ボタンです。</p>
7	保留、転送、および会議にアクセスするための大型のボタン	<p>ナビゲーション クラスタの右側にある 3 つの大型のボタンは、以下への簡単なアクセスを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 保留 • 転送 • 会議 <p>保留ボタンはクラスタの上側にある単体のボタンです。転送ボタンと会議ボタンが保留ボタンの下側にあり、左側が転送ボタンです。</p>

項目	アクセシビリティ機能	説明
8	電話機の状態の音による通知:ヘッドセット、スピーカフォン、およびミュートボタン	<p>この3つのボタンセットはキーパッドの右側にあります。上側がスピーカフォンボタンで、中央がヘッドセットボタンで、下側がミュートボタンです。</p> <p>次のように電話機の状態を示すことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ミュートボタンおよびスピーカフォンボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。 • ミュートボタンを使用してマイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。 • スピーカフォンボタンを使用してスピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
9	標準の12キーレイアウト	Cisco IP Phoneのキーパッドは、標準的な12キーレイアウトになっており、ユーザは既存の電話と同じ使い慣れた位置のキー(キー5の突起を含む)を使用できます。
10	音量キー	キーパッドの左側にある音量キーを使用すれば、呼出音やヘッドセット、ヘッドセット、またはスピーカフォン経由の音の音量を調節することができます。音量を上げる場合はロッカーキーの上側を押します。音量を下げる場合はロッカーキーの下側を押します。

視覚障がい者向けの機能については、次の項目も参照してください。

- サードパーティ製の視覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーション

Cisco IP Phones 7821、7841、および7861は、Tenacity accessaphoneやIPblue Virtual Telephone/Global Office (VTGO) 508-Compliantなどのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーションとのインターフェイスを提供します。

- VTGO 508-Compliant Softphoneは、Speech Application Programming Interface (SAPI)を統合するスタンドアロンのソフトウェアエンドポイントであり、Cisco IP Phoneの主要な機能のオーディオ通知(音声合成)を提供します。VTGOは、補助的なテクノロジーとの互換性もあります。詳細については、次のURLを参照してください。

<http://www.ipblue.com/>

- Tenacity accessaphone (AAP)は、Cisco IP Phoneの補助的なテクノロジーです。Telephony Application Programming Interface (TAPI)とコンピュータテレフォニーインテグレーション(CTI)プラグインを使用して、AAPは、Ciscoエンドポイントの機能を監視および制御する機能を拡張します。主要な拡張機能は、キーボードとText-to-Speechを使用したフルアクセスです。

AAPテクノロジーでは、着信コールの発信者ID、電話履歴情報のフルアクセス、電話機の状態などをオーディオ通知できます。Tenacityの詳細については、次のURLを参照してください。

<http://www.accessaphone.com>

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

- 調整可能なフットスタンド

調整可能なフットスタンドの操作により2種類の表示角度が得られるので、電話機のディスプレイを最適な状態で表示し、すべてのボタンおよびキーに快適にアクセスできます。

運動障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、運動障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 3 は、例外として特記されている場合を除き、Cisco IP Phone 7821、7841、および 7861 でサポートされる機能を示します。画像は Cisco IP Phone 7861 です。

図 3 に示されている機能について、次の表で説明しています。表の下に示された追加機能を参照してください。

図 3 運動障がい者向けアクセシビリティ機能—Cisco IP Phone 7861



380496

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	操作が簡単な間隔の広い蛍光ボタン	<p>電話機の設定に応じて、プログラマブル可能な機能ボタンからユーザは次の機能にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電話回線およびインターコム回線(回線ボタン) • 短縮ダイヤル番号(短縮ダイヤル ボタン、短縮ダイヤル回線ステータス機能を含む) • Web ベースのサービス(個人アドレス帳など) • 電話機能(プライバシーなど) <p>表示されるボタンの色によって、回線の状態が次のように示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑、点灯:アクティブ コールまたは双方向のインターコム コール • 緑、点滅:保留中のコール • オレンジ、点灯:プライバシーが有効、一方向のインターコム コール、サイレントがアクティブ、またはハント グループにサインイン中 • オレンジ、点滅:着信コールまたは復帰コール • 赤色に点灯:リモート回線の使用中(共有回線または回線ステータス)
2	アプリケーション、ボイス メッセージ、連絡先、保留、転送、および会議へのアクセスに使用する大きなボタン	これらの大きなボタンを使用して、電話機のアプリケーション、ボイス メッセージ、会社や個人の電話帳、および各コール機能に簡単にアクセスできます。
3	内蔵スピーカーフォン	ユーザはスピーカーフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。スピーカーフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
4	触覚対応ボタンと機能(キー 5 の突起を含む)	Cisco IP Phone のキーパッドでは触覚に対応したボタンが採用されており、既存の電話と同じ使い慣れた位置のキーを使用し、キー 5 の「突起」を基点として簡単に移動できます。 新しいキーの位置を覚える必要はありません。

Cisco Unified CM のアクセシビリティ機能

表 1 では、Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified CM) のアクセシビリティ機能について説明しています。

表 1 Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	詳細情報
プログラマブル回線キー (PLK)	<p>回線ボタン(電話機の画面の右側のボタン)を使用して、通話の開始、応答、または特定回線の通話への切り替えができます。短縮ダイヤル、エクステンションモビリティ、プライバシー、BLF 短縮ダイヤル、DND、サービス URL などの、限定された数の機能がこれらのボタンに割り当てられます。</p> <p>PLK 機能により、回線ボタンに割り当てることができる機能が拡張され、通常ソフトキーで制御する機能(発信、折返し、終了、不在転送など)も対象にできます。これらの機能を回線ボタンに設定すると、それらは常に表示され、「固定の」発信キーを設定できます。</p> <p>これで、小さすぎて使いにくいことがあるソフトキーに通常割り当てられる機能にもアクセスしやすくなります。</p>	<p>すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。</p> <p>電話機の PLK の割り当ては、システム管理者が行います。</p>	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
オーディオメッセージ受信インジケータ (AMWI)	<p>Cisco Unified IP Phone では、ボイスメッセージが電話機で待機中の場合に、回線に固有のスタッターダイヤル トーンを送信することができます。メッセージが待機している回線を使用しているときにのみ、このトーンが聞こえます。ボイスメッセージが残された回線がオフフックの状態になると、スタッターダイヤル トーンが聞こえます。</p> <p>ユーザは、ユーザ オプション Web ページ (Cisco Unified CM 9.1 以前) またはセルフ ケア ポータル (Cisco Unified CM 10.0 以降) にログインして、可聴メッセージインジケータの設定をオン/オフにすることによって、可聴ボイスインジケータの設定を変更できます。</p>	<p>すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要で、詳細は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> システム管理者 (System administrator) Cisco Unified CM の [ユーザ オプション (User Options)] で設定 	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
サイレント(アラートおよび拒否)	すべての音声通知およびビジュアル通知の有効化、呼出音のみの有効化、または着信コール時に電話機で再生するアラートの種類の選択をシステム管理者が設定できます。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。

表 1 Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能 (続き)

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	詳細情報
ビジー ランプ フィールド	<p>話中ランプ フィールド (BLF) 機能は、短縮ダイヤル ボタン、通話履歴、または電話機の電話帳に関連付けられた電話番号のコール状態をモニタするために使用できます。</p> <p>さらに、BLF のピックアップを使用すると、ある電話番号への着信コールのモニタが可能です。</p> <p>対象となる電話番号で着信コールを受信すると、モニタしているユーザはシステムからアラートを受け取り、その通話に出ることができます。</p>	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザ ガイドを参照してください。
ユーザ オプション Web ページ (Cisco Unified CM 9.1 以前) またはセルフ ケア ポータル (Cisco Unified CM 10.0 以降)	<p>Cisco Unified IP Phone は、次の操作を実行できるネットワーク デバイスです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 社内の他のネットワーク デバイス (パーソナル コンピュータを含む) と情報を共有する。 コンピュータから Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページまたはセルフ ケア ポータルにログインし、サービスへの加入、短縮ダイヤルやコール転送番号の設定、呼出音の設定、および個人アドレス帳の作成を行う。 	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザ ガイドを参照してください。

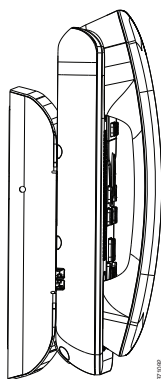
Cisco IP Phone 7800 シリーズ壁面取り付けキット

Cisco IP Phone 7800 シリーズ電話機は、Cisco IP Phone 7800 シリーズ壁面取り付けキットを使用して壁面に取り付けることができます。

壁面取り付けキットは、電話機の壁面への取り付けに関するアメリカ障がい者法 (ADA) の ADAAG 要件の第 307.2 項「Protrusion Limits」に準拠しています。

下の図は、壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図を示しています。

図 4 壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図



Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: www.cisco.com/go/trademarks. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

© 2014 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

